

資料 1

平成31年度新潟市美術館展示スケジュール 開館日 260 日間 ◆企画展 238 日間
◆常設展 248 日間

休館日 106 日間

新潟市美術館

	4月															5月																																												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画展示室	内覧会											インポッシブル・アーキテクチャー																																																
常設展示室	コレクション展 I SUMU																																																											

	6月															7月																																												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画展示室	インポッシブル・アーキテクチャー																																																											
常設展示室	コレクション展 I																																																											

	8月															9月																																												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画展示室	内覧会											きたれ、パウハウス																																																
常設展示室	コレクション展 II 抽象の快楽、具象の誘惑。																																																											

	10月															11月																																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画展示室	市展前期					市展後期					アンドリュー・ワイエス展																																																		
常設展示室	コレクション展 II																																																												

	12月															1月																																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画展示室	アンドリュー・ワイエス展																																																												
常設展示室	コレクション展 III かわいい! かわいい?																																																												

	2月															3月																																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
企画展示室	草間彌生 + アメリカに渡ったアーティストたち															~4/12																																													
常設展示室	コレクション展 III															~4/5																																													

平成31年度 新潟市美術館 事業計画

I 展覧会事業

1. コレクション展

期間	事業名	内容	予算案額 (単位:千円)
4月23日～ 8月4日	コレクション展Ⅰ 「SUMU-すむ- あなたのおうちは どこですか」	「インポッシブル・アーキテクチャー」展及び「きたれ、バウハウス」展という建築にフォーカスした企画展を機会に、「すむ」ことについて考える。 快適な生活を求め人間は文明の力により自らの環境を変えてきた。 動物とともに暮らした森の記憶、世界各地の建物の風景画、身近な家具を題材とした作品、想像上の迷宮まで、旅するようにイメージを辿る。	800
8月9日～ 12月1日	コレクション展Ⅱ 「抽象の快楽、 具象の誘惑。」	一般的には相反する心的作用として説明される抽象と具象。20世紀以降、造形表現の実験的取り組みから生み出された様々な作品を通して、各々の魅力や相通ずる要素を、いくつかのキーワードを手掛かりに再確認する。	
12月6日～ 4月5日	コレクション展Ⅲ 「かわいい！ かわいい？」	愛らしい子どもや動物、ゆるい雰囲気やユーモア溢れる作品。ちょっと不気味なモチーフや抽象的な作品も、「かわいい」と形容される。あらゆるイメージを包みこむ「かわいい」という言葉から、多彩な魅力を探る。	

2. 企画展

期間	事業名	主催	内容	予算案額 (単位:千円)
4月13日～ 7月15日 (82日)	インポッシブル・ アーキテクチャー もうひとつの建築史	新潟市	20世紀以降の「建たなかった」建築を、国内外約190点の図面・模型・映像などを通じて紹介。 未来への夢想や鋭い批評精神の表現、そして、技術的には可能であったにもかかわらず、様々な社会的条件によって実現しえなかった未完のプロジェクトから、逆説的に「建築」の可能性を問う。《巡回展:美術館連絡協議会》	9,500
8月3日～ 9月23日 (45日)	バウハウス開校100年 きたれ、 バウハウス —アート/デザインの 原点—	新潟市	アート/デザインの歴史に残る造形芸術学校「バウハウス」がドイツに設立されて100年。 カンディンスキーやクレーらの教授陣は、学生の感性と思考をひらく革新的な教育を行った。 その教えと学びの独創性を、体験的な展示によって紹介する。《巡回展:全国5会場の幕開け》	8,500
11月2日～ 1月19日 (65日)	丸沼芸術の森所蔵 アンドリュー・ ワイエス展 オルソン・ハウスの物語	新潟市	アメリカの国民的画家アンドリュー・ワイエス(1917～2009)は、夏の家があるメイン州を訪れては、クリスティーナとアルヴァロの姉弟が住む「オルソン・ハウス」を堅実な作風で描き続けた。 丸沼芸術の森の協力を得て、オルソン・ハウスを描いた水彩・素描115点を展示する。 《自主企画展》	8,500
2月8日～ 4月12日 (57日/ うち次年度分11日)	蔵出しコレクション 草間彌生十 アメリカに渡った アーティストたち	新潟市	当館所蔵作品の蔵出し企画として、渡米前のパステル画《線香花火》をはじめ、コラージュ作品、ソフトスケッチによる大作《流星》、版画74点など、草間作品全85点を一挙公開。 併せて、草間と同じくアメリカに渡って転機を迎えたり、新たな画題を得た作家たちを紹介する。 《自主企画展》	1,000

II 教育普及事業

1. コレクション展関連

展覧会	事業名	内容
コレクション展Ⅰ	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説など 4回(4/27、5/25、6/29、7/27)
コレクション展Ⅱ		学芸員による展示作品の解説など 3回(8/24、9/14、11/23)
コレクション展Ⅲ		学芸員による展示作品の解説など 4回(12/21、1/18、2/22、3/21)

2. 企画展関連 (※現在開催が決定している事業分のみ)

展覧会	事業名	内容
バウハウス開校100年 きたれ、 バウハウス —アート/デザインの 原点—	ワークショップ	「バウハウスの名言の小さなカードづくり」(仮) ・講師：吉沢加也氏(KOULE TYPE) ・期日：未定 ・会場：新潟市美術館 実習室

3. 学校向け教育普及事業

期間	事業名	内容
6月～1月	ARTRIP (アートリップ)	美術館での鑑賞体験をさらに深めるために、学芸員による学校での出張授業(出前)と美術館での団体観覧(送迎バスを用意)をセットにしたプログラム。指導目標、授業のねらいに応じて、学校と話し合いながらオーダーメイドの鑑賞授業を行う。
各企画展開催 期間中の1週間	教職員 視察ウィーク	教職員に展覧会を視察してもらうことにより、学校との連携事業についてのきっかけづくりを行う。資料「鑑賞のヒント」を発行するとともにモニターアンケートを実施する。

4. 各種講座

期間	事業名	内容
6月～3月	美術講座	館長および学芸員が各回を担当する講座。開催中の展覧会に関連した内容または各自の研究に沿った内容で実施する。[全8回を予定]
6月～3月	実技講座	実際の制作を中心に多様な表現・技法に親しむ講座。鑑賞につなげることに重点を置く。[全2回を予定]
夏・冬	子ども講座	小中学校の子どもを対象に、館内の探索や実制作によって美術に親しんでもらう講座。

Ⅲ 調査研究事業

(1) 研究紀要の発行

・日ごろの調査研究活動の成果や記録を今後の活動に活かすため、新津美術館と共同で『研究紀要』としてまとめる。

(2) 年報の発行

・美術館の諸活動を他の美術館や関係機関に報告するとともに、今後の活動に活かすため、『年報』としてまとめる。

Ⅳ 収集保存事業

(1) 収蔵・展示環境保全

・収蔵庫、展示室の温湿度の管理、定期的な真菌数検査、IPM(総合的有害生物管理・虫等の生物被害未然防止対策)を行う。

(2) 作品保存・修復

・作品の額装や修復を行い、作品の状態を良好に保つ。

(3) 作品管理

・作品のデータベース化をすすめ、カードとデータの2元管理を行い、事務の効率化を図る。

Ⅴ 施設普及事業ほか

・美術館ニュース「Wave」の発行、Lounge Nでの「きままプログラム」等施設普及イベントの実施等を予定。

【参考】新潟市美術館の職員体制(13人)

館長 1人

副館長 1人

課長補佐 1人(学芸員)

学芸係 6人(うち1人は非常勤職員)

総務係 4人(うち2人は非常勤職員)

平成31年度 新津美術館 事業計画

I 展覧会事業

1. コレクション展

期間	事業名	内容
3月23日～ 6月2日	コレクション展Ⅰ 「春・う・ら・ら」	花の産地として知られる新津にちなみ、花の写真や花を描いた絵画を展示する。
9月14日～ 12月22日	コレクション展Ⅱ 「版画のかたちいろいろ」	さまざまな技法を用いた多様な版画作品を展示する。
1月18日～ 3月22日	コレクション展Ⅲ 「北国の人小島丹漾」	土着的なるものに関心を抱き、題材にした新潟市出身の日本画家・小島丹漾の院展出品作を特集展示する。

2. 企画展

期間	事業名	主催	内容	予算案額 (単位:千円)
3月23日～ 6月2日 (65日/平成30 年度分含む)	追悼 水木しげる ゲゲゲの人生展	実行委員会	「ゲゲゲの鬼太郎」などの名作を生み出した水木しげるの人生を振り返る「回顧展」の決定版として開催する。漫画の原稿やイラストを多数展示するほか、妖怪研究家としての側面もご紹介する。また、長い間「未発表」であった妖怪イラスト21枚のうち3点も「初公開」する。《巡回展》	5,500 (市負担分/ 総額16,500)
6月15日～ 9月1日 (72日)	光と遊ぶ超体感型 ミュージアム 帰ってきた! 魔法の美術館	実行委員会	「見て、触って、参加する」体感型の展覧会。当館では平成27(2015)年に一度開催し、驚異的な観覧者数を記録した。最新の技術を用い、国内外で活躍するアーティストたちの表現は、能動的に参加することができ、世代を超えて楽しまれている。 本展では、新たなラインナップで、さらに進化した「魔法の美術館」をお楽しみいただく。《巡回展》	6,500 (市負担分/ 総額19,500)
9月14日～ 11月10日 (51日)	あたらしいかたち 新潟県人作家展2019	新潟市	新潟県出身作家のうち、洋画と工芸のジャンルで県内外で活躍している現存作家の作品を展示する。 所属する団体や流派を超えた作品が一堂に会し、また「洋画」と「工芸」という異分野のコラボレーションが生み出す刺激的な展示をご覧ください。《自主企画展》	5,577
12月5日～ 12月22日 (17日)	所蔵品展	新潟市	当館所蔵作品のうち、コレクション展などで普段展示することの少ない大きな作品や、今までまとめて展示することのなかった東欧絵本原画(52点)などを展示し、当館のコレクションの歩みをご紹介します。観覧無料。 《自主企画展》	310
1月18日～ 3月22日 (57日)	西蒲区の 隠れた名品展	新潟市	新潟市各区の学校や公共施設が所蔵する美術作品を調査して、「隠れた名品」を一堂に展示する展覧会のシリーズ第6弾は西蒲区。地元出身の埋もれつつある作家の掘り起しや、その地域ならではの風景を描いた作品などを展示する。《自主企画展》	4,657

3. 共催の展覧会

期 間	事業名	主 催	内 容
1月4日～ 1月11日	第16回 新潟教育アート展	下越美術教育研究会	下越地区を中心に、県内の保育園・幼稚園児、小中学生、高校生の作品を展示する。

4. その他の主催展覧会

期 間	事業名	主 催	内 容
8月27日～ 9月23日	移動美術館2019	新潟市	展覧会名「みのり・まつり・いのり」 当館所蔵作品の中から、農業や漁業の様子、収穫や豊穡を祈り感謝する祭りの風景などを描いた作品を展示する。 ・会場：江南区郷土資料館 展示室(新潟市江南区文化会館内)

II 教育普及事業

1. 企画展関連 (※現在開催が決定している事業分のみ)

展覧会	事業名	内 容
ゲゲゲの 人生展	絵本の読み聞かせ	当館ボランティアスタッフによる妖怪絵本の読み聞かせ ・期 日：5月19日(日) ・会 場：新津美術館
	漫画ワークショップ	「妖怪のイラストを描いてみよう」 ・講 師：近藤康宏氏(漫画家、新潟市マンガ・アニメ情報館) ・期 日：5月25日(土) ・会 場：新津美術館
魔法の 美術館	ワークショップ	「紙で作る キラキラ★モバイル」 ・期 日：7月27日(土)・28日(日) ・会 場：新津美術館
	ワークショップ	「光のミックスジュース」 三色のLED電球を紙コップに入れて、色の混ざり合いと光の性質を学ぶ。 ・期 日：8月17日(土) ・会 場：新津美術館

2. 学校向け教育普及事業

期 間	事業名	内 容
6月～12月	出前美術館	申し込みのあった学校(小中学校・高校等)へ作家とともに出向き、作家の話を聞いたり、作品制作体験などのふれあいの中で美術の楽しさを伝える、作家と作品を出前する事業。 【参考】H30年度講師：近藤康宏氏(漫画家、新潟市マンガ・アニメ情報館)、 本間公司氏(造形作家)、当館学芸員
各企画展の 開催期間中	教職員視察研修観覧	教職員に展覧会を視察してもらい、学校との連携事業についてのきっかけづくりを行う。
各企画展の 開催期間中	教職員向け鑑賞講座	図工・美術における鑑賞教育について、教職員向けに講座を実施する。

3. 各種講座

期 間	事業名	内 容
6月～3月	美術講座	館長及び学芸員が各回を担当する講座。開催中の展覧会に関連した内容または各自の研究に沿った内容で実施する。

Ⅲ 調査研究事業

(1) 研究紀要の発行

- ・日ごろの調査研究活動の成果や記録を今後の活動に活かすため、新潟市美術館と共同で『研究紀要』としてまとめる。

(2) 年報の発行

- ・美術館の諸活動を他の美術館や関係機関に報告するとともに、今後の活動に活かすため、『年報』としてまとめる。

Ⅳ 収集保存事業

(1) 収蔵・展示環境保全

- ・収蔵庫、展示室の温湿度の管理、定期的な真菌数検査、IPM(総合的有害生物管理:虫等の生物被害未然防止対策)を行なう。

(2) 作品保存・修復

- ・作品の額装、修復を行い、作品の状態を良好に保つ。

(3) 作品管理

- ・作品のデータベース化をすすめ、カードとデータの2元管理を行い、事務の効率化を図る。

Ⅴ 施設普及事業ほか

(1) ミュージアムコンサート

- ・新津美術館の特徴であるアトリウム空間や展示室を活用して、コンサートを実施する。

(2) 利用者にやさしいサービス

- ・各展覧会会期中の毎月第2・第4の木曜・土曜日に「託児サービス」を実施する。
- ・各展覧会会期中の毎月第1・第3の木曜・日曜日に、親子で語り合いながら鑑賞できる「こどもタイム」を実施する。
- ・各展覧会会期中に1～2回は月曜日を閉館する「あいてマンデ～」を実施する。

Ⅵ 広報

- ・これまで実施していたホームページのほか、フェイスブック、ツイッターの充実を図る。

【参考】新津美術館の職員体制(10人)

館長 1人

副館長 1人

学芸担当職員 5人(うち1人は育休中)

総務担当職員 2人

非常勤職員 1人(学芸員)